

お江戸虎の門

聞くとところによると何だい、来月の8～10日にやあ第30回記念の日本理学療法士学会とやらが、お江戸は日本橋じゃあなかった、將軍様お膝下もお膝下、虎の御門の傍らで開かれるってエこった、何とか何とか士ってんだからお待かも知れねえが、なあとこちとら元氣な町民のいっぺいる、町民でもってる御城下でエ、見るもの聞くもの、それから食いもんだっていいもんが何だっただけであらアな。

おいらはこれから来る皆さんにちよいと御案内をと思ってよう、お城のすぐ下まで行ってみてきたってエ訳よ、すぐ側の施療所の虎の門病院でエとこに何とか何とか士って方の仲間がおいでだからお力を貸してもらったんだけどよう、そのお仲間は井上隆三氏と「おーていー」とやらの前田佳子氏、それと「摩擦じゃー師」とかいの大石一三氏のお三方でい。

案内絵図が国中で手に入るご時世だ、便利になったじゃあねえか、絵図でわかるところは、そいつを見てください、ろーかるってのが却って大事かもってことで案内させていただきますやしょう。(本誌編集室)

☆歴史と地理の勉強☆

京都は朝廷が置かれ、1000年の都、平安京は中国の都に倣い、方形の街造りがされた、それに比べると江戸は1603年、徳川家康が征夷大將軍となつてから30年余を費やす大展望の下で、本格的に首都としての街造りがなされる。攻め来る敵への時間稼ぎに、方形でなくうねうねと、一つ山を削って浜を埋め立て、道路を整備し、運河を掘り、上水を掘削する。武家の居宅の集合部、神社・仏閣、商家の連なりや長屋もあり、岡場所なんてのもある。かくて、さかのぼる1590年徳川家康が居城と定めてやって来たときには江戸村にすぎなかった寒村は、徳川300年の栄華のうちに当時では世界有数の都市、江戸に発展していく。

寒村であった江戸、であったからこそ、超大規模な都市改造・建設計画も絶対的権力にものをいわせて可能ならしめたのだろう。現在では住民の意向にそわない開発などは見向きもされないだろうから。(いや、住民に尋ねる前から、開発で儲かる連中だけで始めてしまっているからア。)

その昔江戸城内濠はぐりとめぐる総延長3里弱、同じく外濠は総延長4里弱の長さがあったそう。それぞれに出入りの門があつて全部で36。そのすべてに番人がおかれ、出入りは厳重な監視体制下にあった。

さて内濠の今に残っている部分を巡ってみよう。正門前は広場で、第二次大戦後「食と職とを与えよ」とメーデーが開かれたときは人民広場と言った。向かつて左は二重橋、的場曲輪を経て桜田門。この界限には警視庁はじめ最高裁判所など警察・法曹関係のお役所が集中し、通称「さくら」「桜田」と言えば警視庁、警



左より国立教育会館、新霞が関ビル、日本消防会館

察を指すことはあまりにも有名。さらに桜田門から時計回りに巡ると、桜田濠を経て半蔵門、半蔵濠、千鳥が淵を経て乾門、北詰橋門、平川濠、帯曲輪を経て平川門、大手濠を経て大手門、桔梗濠から異櫓を見て桔梗門、蛤濠を経て坂下門となり、二重橋濠を経ると一周して正門に戻る。これらの門は防衛・警護の上で敵戦力の侵入し難く、侵入された場合も掃討しやすい構造に設えてあるのは当然のこと、城は権力の象徴であり、要塞であるのだから。

この内部は自然が残され(ているだろう、と想像するしかない。何と主権者国民が入れないから。)野鳥にとっては、明治神宮、代々木公園、新宿御苑、上野公園などと並び貴重な営巢地となっている。また、周囲を巡る約5kmの道程は、ジョギングやロードレースのコースとして親しまれている。宿が江戸城に近い竹橋会館やパレスホテルなどは朝のジョギングに。

江戸城外濠の出入口は見附けとも呼ばれていた。赤坂見附、四谷見附に地名として残っているのがそれ。浅草橋門、小石川門、赤坂門、数寄屋橋門、一橋門などがあり、そこまで拡がっていたわけで相当に大きな城郭であったことがわかる。

今回、学会場となった虎の門の地名も、この外濠に設えられた門の一つに由来する。四色の青、黄、白、赤に因み四方(東西南北)に対応(土俵の上に屋根があり、四方にこの四色の房が垂らされているでしょ。)しているし、青は青龍刀があるように龍に、虎の門の虎は白虎隊の名があるように白に対応しているね。そこで、城の四方の警護を空想上の動物にまで頼み、祈念して付けられた名前ってことだろう。

江戸の町の最外郭から各街道に抜ける地点には木戸があり、ここでも木戸番が警戒に怠りなかった。「入り鉄砲に出女」って戦国時代の関所の監視の厳しさを示す言葉だけど、木戸の番人たちはWANTEDの貼り紙を見ながら仕事をしていたんだろうか？

☆今だから思う—安全な街になりますように☆

ふと考えてしまう。地震が来たら江戸城は、江戸の街はどうなっただろう。江戸城本丸は明暦の大火で消失したけれど、火事があつたらすっかり焼け野原という経験は江戸時代だけにしてほしい。今の時代、地震で壊滅状態なんてのは御免被りたいが、以下はほんの

ちょっと前、関東大震災のときのほんとうにあった話。「大火が東京をなめていった。ついに宮城も燃えんとしたとき、東京市はすべての蒸気唧筒を宮城の周囲に並べ、水煙幕を張った。そして宮城には延焼せず事無きを得た。良かった。」という意味の記事(原文はもっと重々しい。)が、当時の新聞の1面を飾っている。蒸気唧筒とは蒸気機関動力のポンプのこと。消火の主機を奪われた一般庶民の生命財産はないがしろにされ、燃えるがままにされたわけで、大日本帝国憲法と日本国憲法との違い、そして今回の震災をどう考えるのかを突きつける記事ではないですか。

改めて、誌上より阪神大震災を被災された皆様から心からお見舞いを申し上げます。

関東大震災を経験した方が、地震後の神戸の状況を見られておっしゃるには「ホント戦災と同じだよ。あんなったら逃げられやしないんだから。私ゃこん中でじっとしてて、逃げやしないよモウ。」自分たち個々でできることには限界があるし、それ以上を国や自治体が果たすべきところを全然期待していないという哀しい話なのだ。超高層ビル、そして人々の歓心を買うべくきらびやかなビルが立ち並ぶ東京、地震には大丈夫なのか？ と心配する向きは多い。地震は防げないけれど、だからこそその後の災害は最小限にくい止めるべく万全の施策を国・自治体は講じておくべき。神戸市の消防官の方が目の前で燃えていく建物を見つ、水の出なかったことを嘆いておられたが、阪神では地震対策がサボタージュされていたのではないのか。阪神大震災の教訓をしっかりと汲んで住民の生命、財産、安全を守る施策を為政者は実行してほしい。

先頃の一斉地方選挙で東京・大阪でタレント知事が誕生したけれど、絶対多数の数を頼んだ連中のせいで悪法がどんどん通ってしまい、自分たちの希望が叶えられない住民が、与党を組んでいる連中との彼らの政治にNOを突きつけたのだ。例えば東京都は中国の国家予算に匹敵する規模の年間予算を任されるわけだから、搾り取った税金やため込んだ公共料金などはしっかり住民のために使うべしという意味表示だろう。第二次世界大戦後に、国にほしいままに下請けとされていた地方自治体が、文字通り地方自治を実行できるように地方自治法ができ住民サービスを行なうようにと改正されたのだから、本来の住民サービスが住民に向かって行なわれるべきなのは至極当然の話。

学会の時期には間に合わないけれど、何時お出でいただいても安全な街東京を実現したいところ。新知事の顔を住民のほうにしっかり向かせ、それをやってもらわなくては。その際、主人公である住民の意思がこ

れからの大事なポイント。すべての街は同じですね。住民の意思で、我が街をリハビリテートしましょ！

おっと、お迎えする側にいるとこの時期、つい安全を気に掛けてしまい、時事ネタが入ってしまった。

☆学会場は三つに☆

さて、会場に行きましょう。今回は三つの会場が使われる。おなじみ国立教育会館に新霞が関ビルは全社協ホール、そして日本消防会館ニッショーホール。

最寄り駅は、日本で最も古い地下鉄銀座線(車両も他とは違って小振りなのだ。)の虎の門駅で、出口5を出れば国立教育会館は50mばかりだし、全社協ホールはその裏手の、日本で最初の高層ビル霞が関ビルの中を抜けた先にある。そしてニッショーホールは虎の門駅出口6番から、虎の門三井ビルそして虎の門病院を右に見ながら40mほど進んだ左手にある。

ではでは、会場近辺の紹介とまいりますか！

☆死者の出ない戦争☆

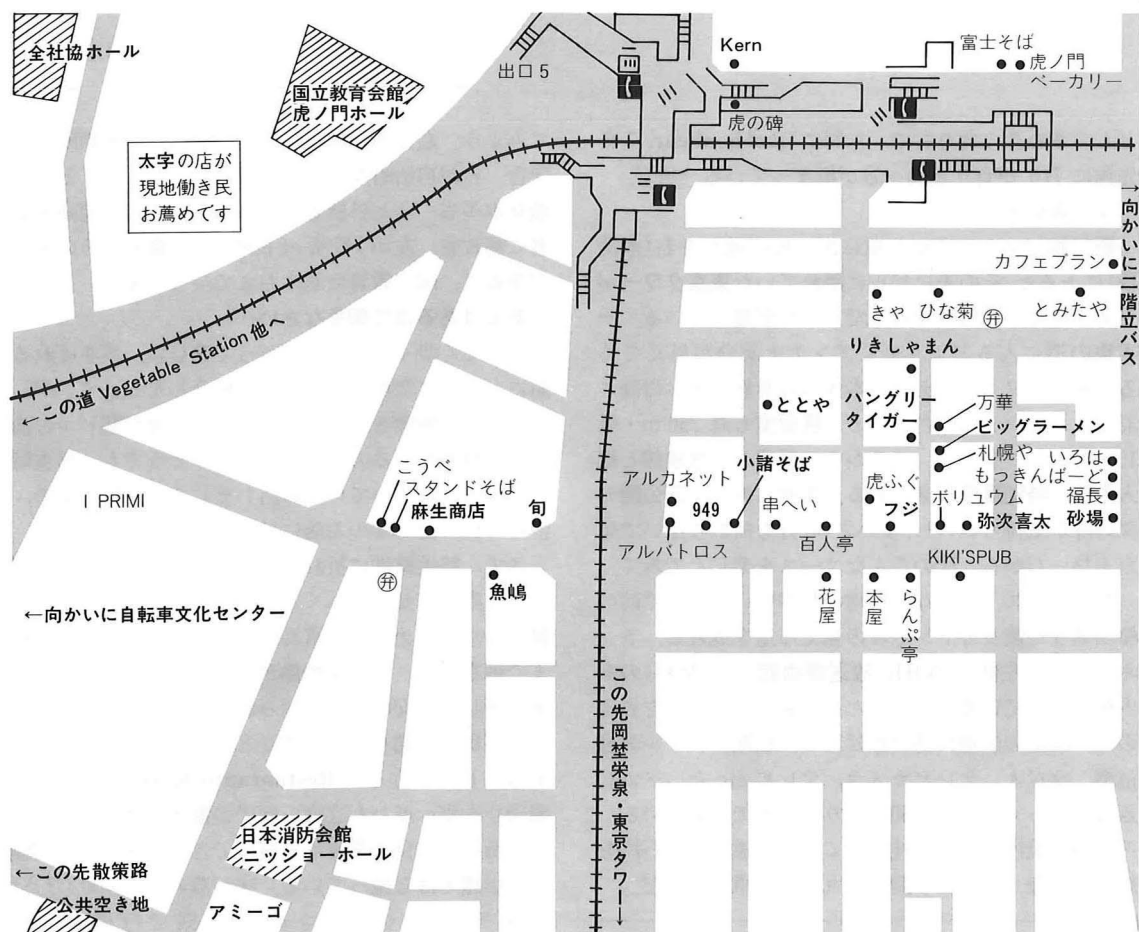
東京では戦争が、ウィークデイの毎日繰り返されている。新聞・TVで死亡報道のされないこの戦争は、昼食戦争と言われる。記者のいる本郷(「本郷もかねやすまでは江戸の内」だったので、200mほど江戸の外にすることになる。「かねやす」は元禄時代に創業の、齒磨き粉で名を馳せた店の名。本郷通りと春日通りとの交叉点に在る。)でも事情は同じ。上へ上へとビルが生え、昼間人口が増加する。食材の供給能力は限られているから、遅滞なく食べるためにはいきおい他人に先んずるべく競争しなくてはならない。都心部ではビルができると、一階や地下に商店街ができ、食事のできる場も作られることが多いけれど、焼け石に水。そこで弁当を買ってきて食べるのだけど、どうせなら公園で食べるのがイイ。オープンテラスの店が流行するというしね。

テイクアウトもので自宅で食事することを外食に対して内食と言うけれど、外内食？ しょうってわけ。もちろん近所のお店も紹介するよ～。

1) まずは日比谷公園から

コンビニ・お弁当屋で気に入るお弁当を^{あがな}買ったなら、さあ出掛けよう。まず虎の門の交叉点から東南東に延びる外堀通り、これを新橋のほうへ歩き1ブロック、230mばかりで広い通りを左(北北東)に折れる。そこから300mも行くと日比谷公園の南西の端っこだ。左に家庭裁判所、その先に縁の深い(?)厚生省はじめ労働省・環境庁・国土庁・社会保険庁の入った合同庁舎5号館。各県から寄せられた木々を愛でながら、右の日比谷図書館と左の野外音楽堂との間の小道を中へ。

そこはニューヨークはマンハッタン島のセントラル



公園には遠く及ばず彼方様の 1/25 だし、彼方様のよう
に自然のまんまで残されているわけではないけれど、
都心部に在って、東京では貴重な公園がここ日比谷公
園。築山が有り、ヒュッテが有り、テニスコートが有
り、小さなアスレチックツールの有る児童公園も、
レストランも、日比谷図書館も日比谷公会堂も、野外
音楽堂も水上音楽堂も、江戸城の一部も、噴水も心字
の池も有る、各国から運ばれた世界の石も有る、日本
各県から寄せられた木々の植わっている、鳩もいる、
etc, etc, そして何より誰もが散歩に休憩にと、そして
ただ何となく、気軽に足を運ぶのがここなのだ。

東北隅に石垣が有る。江戸城の一部というから、こ
の公園は大部分が江戸城の内側であったのだ。

そうそう、公園の中でも食事のできる店はある。公
園内の松本楼は年に一度、募金を目的に提供する 10 円
カレーで有名だし、安いということでは、日比谷図書
館地下食堂の素朴な洋食もイイかも。

2) 霊南坂通りに沿う散策路

会場を出て、南に下ろう。虎の門三井ビルと金比羅
宮との間の道を行くと新日鉱ビルにぶつかる手前左が
ニッショーホール、ちょい先互助会ビルにはアミーゴ
が。その先、左に急な坂道に続く道が有り、角が東京

経済大学の発祥の地で、石碑が埋め込まれている。右
に行くと、新日鉱ビルとホテルオークラとの間の公共
空地はほんとに短いけれど散策路と緑の一盛りがそ
れなりに楽しませてくれ、奥には Gallery 日比谷があ
たりする。その先では、ホテルオークラの敷地の西端
の石段が昇る人を待っている散策路。高低差を利用し
て造られた細長い霊南坂公園は草木が溢れ、嬉しい。

全日空ホテルの東側の道の脇の崖も、高低差を活か
して小さな公園が造られているし、アークヒルズでは
公共広場分を中央に広く取っていい味だし、重層的に
バードウォッチング広場も造られている。ほんの狭い
スペースでも、木が有り水が有れば鳥たちは寄ってく
る。東京では、鳥にとっても貴重なスペースなのだ。

3) 溜池の南

会場を出て外堀通りを右に行き、高架式高速道路と
交叉する辺りが通称溜池。その下を左に折れ二つ目の
路地に折れ込む。向こうに抜ける手前、日本自転車会
館 3 号館自転車文化センターの 2、3 階の展示室が楽
しい。高速道路下三つ目の路地を左へ 20 m ほどすぐ
に見えるのが手軽な洋食の Vegetable Station で、若
い女性向けの一店、その向かいに萬珍楼、向こうの角
に釧路、右に曲がればお弁当のレタスショップからう

どんのさぬきの角を右で、左側に **Quel bonheur**, その先角に **7th** が有り、と食べ処が集まっている一角だ。

4) 東京タワーへ

新日鉱ビルにぶつかり左に出て桜田通りを右(南南西)に下ると、その先にビルに隠れていた**東京タワー**が見えてくる、と思ったらまだビルが邪魔している。一本東の道に入るとようやくアンテナ部分が見えてくる。東京タワーと言えば、本体は鉄骨剥き出しの高さ333 m のアンテナの台だけど、**展望室**も高 250 m・低 150 m の二つ有って、ここからの展望と、**水族館**と**蠟人形館**、**特別展示**が楽しめる。東側に広がる**芝公園**の深い緑が気持ちいいし、歩いて 30 分も掛からないで東京タワーだから、次のこんなコースを楽しんでみて。

虎の門パストラルなんか地の利がいいよ。すぐ前の桜田通りを渡ってトンネルの見える道を進むと、トンネルの入口左側に **NHK 放送博物館**(入場無料)の案内板が立っている。もちろんその脇の急な階段を昇るのだ。頂上の広場に博物館はある。初期のモールス通信機、ラジオ、テレビカメラ、テレビ etc と、メカ好きならじっくり見たり聞いたりいつまでも楽しめる。その脇の境内は愛宕神社で、この参詣道の急な石段を馬で駆け登ったという間垣平九郎の故事で有名だ。

○ここで突然クイズです。石段はいったい何段有るでしょうか？

○ここでオタク情報—虎の門パストラルを出て少し左の路地に、**東京消防庁資料館**が。

石段を下りたら右へ 500 m ほどで東京プリンスホテルがあるから左に、そしたら東京タワーが見えるから、それを目当てに行くのだ。

超高層と言われるビルがすっかり当たり前に建てられて、新宿は住友三角ビルや京王プラザホテルの展望室、池袋サンシャインビルの展望室など高所からの展望を楽しめる場所はふえたけれど、有料の所もある。

5) 国会議事堂から官庁街巡り

正に我が国の行政の中心、官庁街がすぐ傍なのはご存じのとおり、せっかくだから見学を。

新霞が関ビルの裏に抜け、前の通りを右に、230 m ほど行くと左に見えてくるのが**国会議事堂**だ。拾圓札で見た方、これが実物ですよ、国会議事堂の正面から下った所、右に在るのが警察合同庁舎から**警察庁**、その先を右で見えるのが**法務省**、建築物として見られるのは石造りの国会議事堂とこの煉瓦造りの法務省くらいで、あとは権威主義的なずーんとでかいだけの建物。

その先、法務省を左に見ながら桜田通りを南へ下っ

てみよう。右は当然警視庁、その先は左が裁判所合同庁舎、右が自治省などの合同庁舎、さらに行くと左が農林水産省、右が外務省、通りを渡って右が通商産業省に郵政省、左が「役所 of 役所」の大蔵省、その先は文部省で、国立教育会館の右まで戻って来た。

☆あるはあるはで御免なさい☆

てくてく歩くのが発見が有って楽しい。歩き疲れる前に、さらに会場近くのお店を紹介しましょう。が、その前に現地働き民からのお知らせ。霞が関ビルの商店街で食事をする方は、空腹に負けそうでも「昼食時だというのに空いているお店」そして「病院の東の、番号の付いたビルのお店には決して入らぬこと。」

さて、路地路地に折れ込めば小さい店大きい店とりどりに顔を見せ、おふくろの味から洋食、スナック、麵ほかバラエティーに富んだ物が食べられます。新橋まで御案内の、冒頭現地働き民のお気に入りとはどこも懐に優しく、安心して食べられるというお店ばかり。

まずは外堀通りと桜田通りとの交差点から向かいの ToTo ビルに行くと **Restauranto Kern**, そのまま外堀通りを東へ進むと立食い蕎麦の**富士そば**、競争の激しい所では立食い蕎麦も馬鹿にできない味で、2店舗有る**小諸そば**と競っている。味が濃い北方向け(?)は小諸そば、セットメニューが人気で行列ができる。富士そば隣に**虎の門ベーカリー**。以上、通りの北側。

交差点から桜田通りを南下、金比羅宮を過ぎた角が少し奮発して寿司の**旬**。右(西)に折れて路地二つ目左角に二毛作(昼は定食、夜は飲み屋、バー)の定食屋**魚嶋**、その先に弁当屋が。ちょい先右側の果物屋**麻生商店**で食後のデザートでも仕入れますか。

旬に戻る。ここから桜田通りを渡って見えるのが**パスタ・ピラフのアルカネット**、最初の角に入って左側に**949**(くしきゅー)、その先角に入って右奥ととや、元の道を1ブロックで焼き鳥**フジ**は昼定食が。その先を左でラーメン屋が三軒。**元華**、**札幌や**、「**ビックラーメン**がお気に入り」で、中華定食がイイとか。ここで突然スパゲティーが食べなくなったら、何故か**ハングリータイガー**が口を開けているので飛び込もう。前々回の「横濱物語」で紹介した虎のチェーン店だね。

ラーメン屋通りを南に出て右(東)にすぐで好み焼き・もんじゃ焼きの**弥次喜太**が、定食が有り、ラーメンも売り物にしている。そのまま広い通りに出た角の左が本格蕎麦の**砂場**、「お蕎麦好きの方はぜひ。」

○この弥次喜太から大通りに出る手前の細道で南を見れば、何と東京タワー上半分が真真正面！

新橋駅に近い所まで行って、中華の^{しんきょうてい}新橋亭は新旧、テイクアウトもできる店と三店有り大勢でも大丈夫だけれど、「本店がいい。」表通りでその三店に挟まれた「堂食^{ドウシキ}シダモ橋新」は大きくてすぐわかる。この大きな店の間に入って 80 m ほど、右のうどんの美々町のうどん鋤がいける。そして、地下鉄新橋駅 2 番目出口隣の TAPA は気軽にやれる呑み屋。

そうね、贅沢しようというならホテルオークラのレストランもいいかも。カメラコーナーならカレーが 1400 円らしい。

どうしても決まらない方はとりあえず新橋ニュービルディングに直行を。周辺には立ち食いステーキの店 V1 はじめ、飲み屋、スナック、飲み屋がひしめいているし、ビルの中は店が目白押し。正にバラエティーってやつ。例えば三階にはステーキのニュー万世とか、地下は飲み屋のランチとかお気に入りがきつとある。

○ここで突然、耳寄り情報—新橋亭新館の右隣に住まいの図書館が。

○ここで突然クイズです。外堀通りと日比谷通りとの交叉点に立っている金色の像はいったい誰で、両手には何を持っているのでしょうか？

○ここで突然耳寄り情報II—日比谷通りの東側道の角から二つ目のビルは航空会館、6 階に航空図書館が。

近い所でお店の集まっているのは、ビルの住民たちでけっこう混雑するけれど、日比谷公会堂南側の日本プレスセンター、東角の富国生命ビル、日比谷国際ビル三つの地下がつながった日比谷シティー地下街だ。冬にはアイススケートリンクが造られる、ぽこっと凹んだオープンなスペースもある地下街で、広場の南側にはパソコンのショールームがあり、いじれる。床屋に薬局、本屋、食堂、飲み屋まで有る商店街。

朝早く起きて、築地の場外市場に行くというのもお勧めだねえ。寿司もうまけりや定食だってうまい。材料は市場で仕入れてんだから新鮮この上ないよ。で、築地まで行ったなら、セントルークスタワーに昇るのもベリグーだし、朝日新聞社を見学するのもいい。

☆アークヒルズから各国大使館は如何☆

会場の 1 km 以内のご近所にアークヒルズ、その奥にテレビ朝日が有る。全日空ホテルの南西隣りだ。高速道路を挟んで向こうには赤坂ツインタワーが見えているし、そのまま道なりに南西に下れば 1 km ほどで左斜め前に折れ込むとテレビ朝日六本木センターね。

先ほどの霊南坂を下ってホテルオークラ別館の手前

を右でスリランカ大使館、曲がらずまっすぐ行って別館が切れる所の右側がスペイン大使館、切れた先を右がスウェーデン大使館、桜田通りを東京タワーに行くのと反対方向に曲がればロシア大使館、その先の高速道路の下を左に 200 m でサウジアラビア大使館と、我が国の政治の中心(実はほんとの中心は夜の料亭街だという指摘が正しい?)に寄り添って各国大使館がある。そこは治外法権で、外国なのだね。

☆美味しく食べたいお土産など☆

現地働き民は、岡埜榮泉のそれも桜田通りを下った神谷町のお店の大福がお気に入り、ケーキならトリコロル、お煎餅は播磨屋がやっぱり美味しい、板角のゆかりも美味しいね、だって、これは全国版だよ。

佃煮は佃島が発祥の地だけれど、同じく庶民の味方レバーフライもそうなんだよ、知ってた？

もんじゃ焼きとか愛玉子とかエスニック料理とかが食べたいならガイドブックを見て。

今回、あくまで近所のお店で、実用に徹してみたけれど、記者のいる本郷なら藤むらの羊羹がお土産にいいかも。食べるなら天満佐の天ぶら、万定のカレー、ととやの定食、明月堂・近江屋のパン、天心のしめじ飯、喜寿司、医学書院社員ホルの飲物(安い!)は如何。

☆水族館、博物館、その他の御案内なぞ☆

何故か大規模な、ヴィジュアル水族館が続々誕生した。葛西臨海公園の葛西臨海水族館には巨大なドーナツ型水槽にマグロが群泳しているし、鳥類園でバードウォッチングもできる。品川区立のしながわ水族館はトンネル水槽で水中散歩気分。従来タイプは魚のサーカスのサンシャイン国際水族館、世界の鑑賞魚の東京タワー水族館ね。

プラネタリウムを二つ、サンシャインプラネタリウムに、渋谷は後藤プラネタリウムね。

寄席・演芸場は上野鈴本演芸場・本牧亭、浅草演芸ホール、池袋演芸場、新宿末広で昼・夜の講演有り。生でプロの漫才、落語、講談、手品、奇術などが映画を見る代金で見られる。時々公開録画もやってるよ。

歌舞伎座、明治座、国立劇場とかシアターアプル、本多劇場ほか大小様々の劇場も有り、深川江戸資料館、相模博物館、目黒寄生虫館、老舗(?)上野科学博物館 etc, etc と、とにかく見てほしい所がいっぱいだ。

神保町の古本屋街にはぜひ足を運んでほしい。世界に誇る古書の集積地では、貴重な文献が見つかるかも知れませんが、あと秋葉原の電気街、原宿、青山、恵比寿、新宿、渋谷、柴又、浅草etc, etc、修学旅行で来た人も初めての方も、行きたい場所を地図でしっかり確かめて、どんどん電車でお出かけを！